

海水浴を安全に！

北海道では、過去5年間で外国人を含む58名が 遊泳中に 事故に遭っています。海を安全に楽しむために、海の特性と遊泳事故を防ぐための対策を知っておきましょう。

第一管区 海上 保安 本部 のホームページを基に作成（2026年6月現在）

海の特性を知ろう！

離岸流

見た目では分からない沖に向かう強い流れがあり、あっという間に沖まで流されます。海岸と平行に泳ぐことで、抜け出せることもあります。



波や風

波や風は一定ではなく変化します。突然の大きな波に飲み込まれ溺れることも。強い風はフロート遊具が転倒したり、遠くまで流されたりします。



海底地形

海では海底が見えづらく急に深くなったり、石や岩等の存在で、溺れたり怪我をしたりする危険があります。マリンシューズ等の着用も効果的です。



危険生物

海にはクラゲやエイ等、毒を持つ生物もいます。「チクッ！」と刺されてパニックになることも。見かけたら、近寄らず絶対触らないで。



遊泳事故を防ごう！

開設された海水浴場を利用！

北海道では過去５年間で開設された 海水浴場 以外で遊泳して１２人が死亡しています。監視員等のいる 海水浴場 を利用してください。



無理・無謀な行動はやめて！

体調不良時は 海に入らないでください。海に入る際は、準備運動をしっかり行いましょう。無謀な行為による死亡事故も多く発生しています。ライフジャケット等で命を守ってください。



天気の悪いときは、海に行かないで！

事前に天気予報で風や波をチェック！天気は変化します。白波が立っていないか、風が強まっていないか、最新の天気予報を確認してください。



海の事件・事故は

「118」番



海の安全 情報はこちらで確認できます。

Water Safety Guide

https://www6.kaiho.mlit.go.jp/watersafety/

www.hiecc.or.jp/soudan support@hiecc.or.jp TEL: 011-200-9595 FAX: 011-221-7845